

カバン屋がSDGsに特化したネットショップを3月5日(木)にオープン

カバン・袋物の縫製業を営んでいるサンワード株式会社(本社:大阪市天王寺区/代表:池田智幸)が、SDGsに沿った商品を取り扱うネットショップ『ジョイブステーション-ECOつなぎ-』を2020年3月5日(木)にオープンします。



■サンワード株式会社の実現するSDGsの取り組み

SDGsとは、2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するために17の目標・169のターゲットから構成される2030年までの国際社会共通の目標です。

サンワード株式会社は2020年3月5日(木)に新たにオープンさせるネットショップ『ジョイブステーション-ECOつなぎ-』は「貧困」や「気候変動」、「格差」など現在世界で課題となっている問題に向き合い、環境にも社会にも配慮された商品のみを製造・販売するというSDGsに特化したカバン・小物専門店です。「1つのお買い物で世界とつながり未来を変える」。SDGsは誰でも参加することができる取り組みであるということを知って頂きたいという思いから、ショップではリサイクル生地についての絵本を作製し設置するなどSDGsをより身近に感じていただけるコンテンツを数多く取り入れております。『ジョイブステーション-ECOつなぎ-』は「誰も置き去りにしない」持続可能なモノづくりで人と人をつなぐショップとなっております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■取り扱い商品について

『ジョイブステーション-ECOつなぎ-』では、規格外品となり産業廃棄物として捨てられていた消防用ホースを使用したバッグ、ペットボトルをリサイクルした生地「ECOPET®」(帝人株式会社と共同開発)から作られた雑貨など環境を考慮した商品や、2011年に発生した東日本大震災からまもなく9年を迎える福島県の障がい者施設の方々と一緒に企画・作製した木製ボタンをあしらった商品などを展開。その他にも障害を持って生まれた女性が手描きをした色鮮やかなイラストを生地にプリントしたカバンなど当店でしか手に入らないアイテムばかりを取り揃えております。また、バングラデシュで作られた素材を使用し縫製まで一貫して現地で行うフェアトレード商品の作製にも取り組んでおり、フェアトレードを通して誰もが笑顔になれる「つながる商品づくり」を目標に世界に支援の輪を広げます。



会社概要

【社名】サンワード株式会社
【代表者】池田智幸
【所在地】本社 大阪市天王寺区生玉町2番3号
【TEL】06-6773-3010
【FAX】06-6773-3060
【野洲工場】滋賀県野洲市小篠原382番地
【資本金】1,000万円
【設立】昭和61年2月
【事業内容】カバン・袋物製造
【コーポレートサイト】<http://www.sunward-beban.co.jp/>
【ネットショップ】<https://joybu-st.b-smile.jp/>

■サンワード株式会社について

当社は滋賀県野洲市に自社工場を持ち、大阪本社内にサンプル職人・デザイナーを抱え、また中国にも縫製の拠点を置きカバン・袋物を中心としたOEM生産を営んでおります。当社はカンボジアをはじめとした途上国の未来のために教育支援を行っている公益財団法人CIESFの活動を応援しています。

＜本件に関するお問い合わせ＞

サンワード株式会社(担当:池田智幸)
TEL: 06-6773-3010 / FAX: 06-6773-3060
携帯: 090-6537-3161
メールアドレス: sunward@tkcnet.ne.jp